

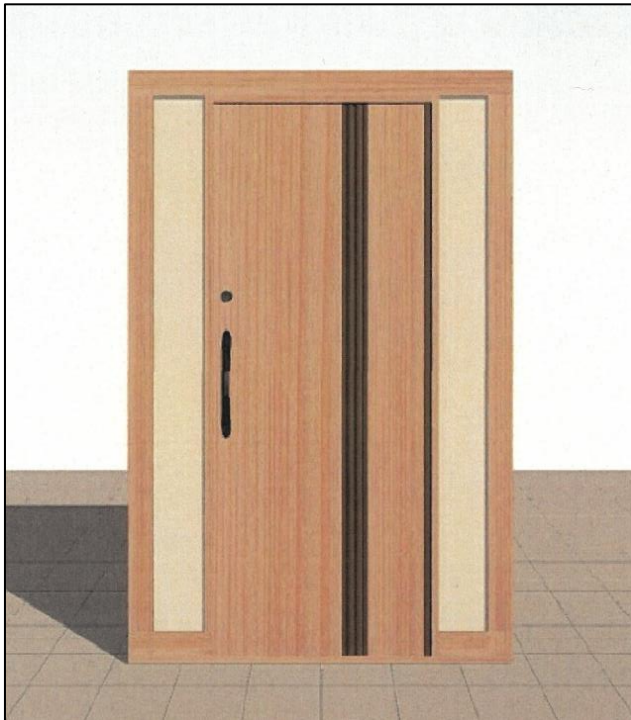


みやぎ・どこでも授乳室  
プロジェクト

# 宮城県産の木材を使用した 置き型授乳室の試作品紹介！

県では、子育てしやすい環境整備の一環として、授乳室の普及に力を入れています。今回、県が普及を目指す県産木材を使用した授乳室の試作品を製作しました。

## 小さくても大活躍！木の温かみがある「小型」授乳室



ベビーカーで入れる等必要な機能が備わっており、かつ省スペース・低コストで設置することができます。



木材でできているため、CO<sub>2</sub>の貯蔵・排出抑制を通じ、地球温暖化防止に貢献します。



授乳のほか、お子様のちょっとした休憩やお着換えなどにも利用できます。



■規格	W1, 380×D1, 380×H2, 115 (mm)
■室内面積	約 1.44 m <sup>2</sup>
■構造	木製 (LVL, 杉合板及び杉材)
■使用木材量	約 0.37 m <sup>3</sup>
■固定炭素量	約 300kg-Co <sub>2</sub>

## ご自身の施設に、授乳室の設置を考えてみませんか？

昨年、宮城県で実施した県民アンケートの結果では、「外出先で授乳室がなく困った」という声が多く寄せられました。(※)

置き型授乳室は、導入が比較的容易であり、こうしたお悩みを抱える子育て世代のお客様のニーズに応えることができます。

「安心できるお出かけ先」として選んでいただくために、この機会に置き型授乳室の設置を考えてみませんか？

(※)授乳室に関する県民アンケート(保護者向け)(令和3年6月21日～8月31日実施)結果では約69%にあたる793人が「外出先で授乳室がなく、または見つけることができずに困った」と回答。



宮城県

Miyagi Prefectural Government